



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2020-2021年度 第20週報 No. 2130 2020年(令和2年)12月11日 第2130回 例会記録 12月18日発行

本日〈12月18日〉のプログラム

- ◆ 斉唱 「それこそロータリー」
- ◆ 献立 週替わり弁当
- ◆ 卓話 「漫才」

漫才コンビ オキシジェン
(紹介者 山本 芳弘 会員)



写真提供 小池 将夫

司会 友添 辰哉 副幹事

点鐘 山本 芳弘 会長

斉唱 「我等の生業」

四つのテスト 茂木 知子 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 久保田達之助 様(ゲストスピーカー)

幹事報告 田口健太郎 幹事

- ・横浜東RAC12月第2例会のご案内を回覧致します。
- ・本日、例会終了後に12月度定例理事会を開催致します。

◎例会変更のお知らせ

- * 神奈川県ロータリークラブ
令和2年12月21日(月) 休会
令和3年1月4日(月) 休会
1月11日(月) 休会

- * 横浜北ロータリークラブ
令和3年1月5日(火) 休会
1月12日(火) 夜間例会

- * 横浜都筑ロータリークラブ
令和3年1月13日(水) 休会

2020-2021年度 RI 会長 ホルガー・クナーク



ロータリーは機会の扉を開く

第2590地区 ガバナー 吉田 隆男

会 長	山本 芳弘	会 計	白井 康夫
会長エレクト	小山市 康	副 会 計	渡邊 淳
副 会 長	赤堀 和人	S A A	佐藤 勝彦
副 会 長	植田 清司	副 S A A	古澤 一憲
幹 事	田口 健太郎	副 S A A	月山 勇
副 幹 事	友添 辰哉	クラブ会報	池田 広樹

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
 TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
創立記念日 昭和51年5月29日

誕生日祝

山木 幹夫 会員（12月14日）
朝日 達夫 会員（12月14日）



結婚記念日祝

北村 大輔 会員（12月14日）



その他報告

直前会長 白鳥 厚夫

マレーシアのコタキナバルで、ストリートチルドレンの支援を行っているCFFMへの募金にご協力をお願い致します。
(12/11 募金総額 55,000円となりました。引き続き、ご協力をお願い致します)

スマイルボックス 古澤 一憲 副SAA

山木幹夫君 誕生日祝いを頂き、ありがとうございます。

北村大輔君 結婚記念日のお祝い、ありがとうございます。

横浜大栈橋とベイブリッジを望む
赤レンガエリアの公園。
『紅葉と海』、ロマンティックな
風情ですね。

【写真提供 小池 将夫 会員】



山本芳弘君 ①第一テーブルミーティング参加の皆様、お疲れ様でした。石井マスター、河野サブマスター、ありがとうございました。②本日の卓話、ピップ株式会社 久保田様、よろしくお願い致します。

石川正三君 「50人もの人ごみでスピーチをするなんて…」と横浜市の担当者から、『クラブの横浜美術館館長の卓話要請』が見事に断られました。来年2月のことですが、どなたか“人ごみ”を気にしない卓話者をご紹介ください。

月山 勇君 本日の第一TMでは、石井さん、河野さん、正・副マスター、お疲れ様でした。

山本 登君 コロナ！コロナ！コロナ！

河野明光君 本日のテーブルミーティングに多くの会員に出席頂き、ありがとうございました。石井マスター、ご苦勞様でした。

植田清司君 本日のテーブルミーティング、テーブルマスターの石井さん、副マスターの河野さん、有意義な内容ありがとうございました。

白鳥厚夫君 ①マレーシア 安部夫妻がコタキナバルのストリートチルドレンに対し、衣食住教育を施しているCFFMが、今ピンチです。よろしくご寄付頂ければ幸いです。②久保田様、卓話楽しみです。

茂木知子さん ～やらせてあげなかったのが心残り～青柳さんの肉球のある2匹の隠し子、20年以上も長生きしたそうです。今でも青柳さんは2匹の写真を肌身離さず持っていらっしやいます。青柳さんには心残りがあるそうです。2匹に一度もやらせてあげなかったことです。何をやらせてあげなかったのでしょうか？

赤堀和人君 本日、所用にて早退します。植田副会長、よろしくお願い致します。

岡部雄一郎君 本日、第一テーブルミーティングご参加の皆様、お疲れ様でした。石井さん、河野さん、ありがとうございました。

馬場佳子さん 久保田様、本日はお忙しい中、ありがとうございます。卓話、楽しみにしています。よろしくお願い致します。

角野弘幸君 本日のテーブルミーティング、お疲れ様でした。石井マスター、河野サブマスター、ありがとうございました。

池宮寿治君 地元の方のお蔭で横浜銀行は12月16日に100周年を迎えます。ありがとうございました。

第2テーブルマスター 北村大輔君 第2テーブルミーティングの会費残金をニコニコに入れさせていただきます。

12月11日	16件	52,100円
本年度累計		1,024,870円
年度目標進捗状況		-1%



出席報告

金森 欣一 出席副委員長

会員総数	52名	(32+20)名	
出席会員数	41名	(27+14)名	
出席率	89.13%		
ゲスト	1名	ビジター	0名
前回補正後	91.84%	前々回補正後	91.67%

消費者起点のマーケティングカンパニーに向けた大改革

ピップ株式会社 取締役 久保田達之助 様
(紹介者 馬場 佳子 会員)



【プロフィール】

生年月日

1963年9月17日

最終学歴

明治大学政治経済学部経済学科卒業
慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士課程修了

職歴

㈱JTB入社後、海外旅行虎ノ門支店で営業・副支店長を経て、マーケティング部長、事業開発部長を歴任。
その後㈱ドクターシーラボ社長からのヘッドハンティングで取締役マーケティング部長兼海外戦略部長。
ピップ㈱社長よりヘッドハンティングで現在、ピップ㈱取締役商品開発事業本部長・フジモトHD㈱執行役員CMO。
2010年より兼業で明治大学情報コミュニケーション学部兼任講師、早稲田大学非常勤講師。大学生に実践マーケティングを教授。

趣味

ヨット、ゴルフ、車、スポーツ観戦、ライブ・舞台鑑賞、俳優業

※ 都合により、卓話内容は次回週報に掲載予定です

『2020 学年度米山奨学生を囲む集い』開催

米山奨学生カウンセラー 山田 正憲

12月5日(土)に開催された米山奨学生を囲む会に、吉田ガバナー、加藤地区幹事、矢野地区副幹事とともに参加しました。例年とは違いアトラクションもなく、ちょっと寂しい会でした。



ロータリーニュース

ロータリーの歴史：ロータリー世界本部

ロータリーが世界本部を置くべきだという考えは、少なくとも1920年国際大会にまでさかのぼります。この大会で、1919-20年度ロータリー会長だったアルバート・アダムスが、ロータリーが所有する美しい本部ビルがいつの日か実現することを願っている、と出席者に向けて語りました。

「夢のような話に聞こえるかもしれませんが」と前置きした上で、会長はこう続けました。「実現は可能です」

この考えが現実となる1950年代には、ロータリーの世界的な存在感、そして事務局で働くスタッフの数は大きく膨れ上がっていました。

シカゴ時代

ロータリークラブ国際連合会（現「国際ロータリー」）は、1910年に設立され、シカゴ（米国イリノイ州）にあった当時の事務総長チェスリー R. ペリーの事務所が本部として使われました。1911年3月、ロータリーの本部はシカゴ中心街にあった数多くの賃貸スペースの一つ、ファーストナショナル銀行ビルに移設されました。1914年には、シカゴのサウスミシガン通りにあったKarpenビルに本部を移設。そこでの9年間、スタッフの数は78人にまで増え、ロータリーは北米だけでなく、ヨーロッパ、アジア、南米、アフリカ、オセアニアにも拡大しました。

第一次世界大戦後に賃料が値上がりしたため、ロータリーは

1923年に、Atwellビルに移転し、その後もいくつかのビルを転々としました。移転を繰り返した後、リーダーたちは、R I が独自に世界本部を所有することを求めはじめました。

1921年国際大会の代議員たちは、ロータリー所有ビル建設用の敷地を購入する決議を可決しようとしたのですが、この試みは失敗に終わりました。1928年国際大会では同様の決議が採択されましたが、「クラブが支払う人頭分担税または分担金を増額しないこと」、「場所はシカゴ市内であること」という二つの条件付きでした。委員会が設置され、複数の候補地が挙がりましたが、大恐慌と第二次大戦への米国の参戦により、その後しばらくは大きな進展が見られませんでした。

候補地を求めて

1943年になってやっと、1939-40年度R I 理事ロイ・ウィーバー（コロラド州）、1942-43年度R I 理事フレッド・ハース（ネブラスカ州）、1935-36RI会長エド・ジョンソンから成る本部設置委員会がR I 理事会によって任命され、候補地に関する協議が本格的に再開されました。この委員会の設置と同じ頃、ジョンソンは、ほかの元会長に手紙を送り、シカゴの北に位置する郊外の町、エバンストンのノースウェスタン大学キャンパス付近にロータリーがビルを所有するという自身のビジョンを伝えました。ビルの所有による財務安定や、ロータリー創始者ポール・ハリスを記念したいという心情に訴えたのです。ジョンソンはまた、ビルのスポンサーとなることは、当時まだ常設プログラムのなかったロータリー財団の目的となり得ることを提案しました。

1944年国際大会で、本部の候補地をシカゴ市外に広げることが承認されました。30のクラブが、それぞれの地元本部に設けることに関心を示しました。委員会メンバーらは、7つの候補都市を訪れ、本部の最終候補地としてデンバー（米国コロラド州）を推奨しました。この推奨は、会員やシカゴの人たちを驚かせました。シカゴを代表するグループが理事会と会合し、陸路・空路の要所であり金融・輸送の中心地でもあるシカゴの立場を主張。また、ロータリーとシカゴの関係を強調し、「シ

カゴの事業・市民リーダーは、ロータリーがシカゴで誕生したという事実を誇りとしている」ことを指摘しました。

デンバー移設案が長期間にわたって討議されましたが、1946年と1947年の国際大会でついに否決されました。

世界本部をエバンストンに

1952年1月、理事会は、シカゴとその近辺の敷地やビルを「直ちに、かつ精力的に」探し始めることを決定し、同年8月にエバンストンにある土地を購入しました。『The Rotarian』誌（現『Rotary』誌）11月号には、花こう岩の大きな階段、巨大な柱、斜めに広がるウイングを特徴とする3階建ての新しいビルのスケッチと詳細が掲載されました。ビル内部は、音響効果のある天井と空調など、現代的なシステムとデザインとなっていました。

1953年にロータリーのリーダーたちがリッジ通り1600番地に集まって起工式が行われ、翌年8月にビルがオープンしました。最初の月にはロータリー会員ら250人が見学に訪れました。

スタッフ増員を想定したスペースの余裕や増築にもかかわらず、ロータリーは成長を続け、やがてこのスペースでも不十分となりました。このため1987年、ロータリーはエバンストンのシャーマン通りにあるビルをBaxter Travenol Laboratories社から購入しました。現在「ワン・ロータリー・センター（One Rotary Center）」として知られるこのビルは、国際ロータリーの世界本部として年間2千人を超える訪問者を迎えています。

ロータリーニュース

◎12月25日、1月1日 休会

次回〈1月8日〉の予定

「新年挨拶」

会長、副会長、幹事、会計

例会 4 回

11月度出席報告

名譽会員 出席率算出除外会員

会 員	メイクアップ後	ホームクラブ	会 員	メイクアップ後	ホームクラブ	会 員	メイクアップ後	ホームクラブ	会 員	メイクアップ後	ホームクラブ
青柳 紀	75	75	岡部雄一郎	50	50	田中龍太郎	125	100	山本 登	125	100
赤堀 和人	200	100	加藤 仁昭	250	100	田邊 正彦	75	75	山本 芳弘	175	100
朝日 達夫	0	0	金森 欣一	125	100	月山 勇	125	100	横溝 亘	100	75
天野 公史	125	75	加野 亮一	225	100	角田 伯雄	75	50	吉田 隆男	275	100
雨宮 和則	0	0	北村 大輔	100	100	友添 辰哉	125	100	吉橋佐千男	0	0
飯田 泰之	100	100	小池 将夫	50	50	中野 真理	75	75	我妻 隆邦	0	0
池田 広樹	100	100	河野 明光	175	100	西山 潔	100	50	渡邊 淳	100	100
池宮 寿治	75	75	小山 市康	150	100	馬場 佳子	100	75	富居 利貞	25	25
石井亜由美	100	100	佐藤 勝彦	150	100	古澤 一憲	100	100			
石川 正三	75	75	清水 茂夫	100	100	茂木 知子	125	100			
伊東 英紀	100	100	白井 康夫	50	25	森永 健	125	100			
岩澤 利雄	100	100	白鳥 厚夫	125	100	矢野 修二	175	100			
植田 清司	125	100	須永 久一	75	75	山木 幹夫	100	100			
鴻 義久	100	75	角野 弘幸	100	100	山崎 善也	100	100			
大橋 秀行	0	0	田口健太郎	150	100	山田 正憲	125	75			

月平均 92.05%